

## 主題：神の奥義の執事

### メッセージ 8

#### 旧約の預言の成就における神の奥義としてのキリスト (7)

聖書：詩 22:22. 118:22. イザヤ 22:22. 28:16. I コリント 3:11. ヘブル 2:12. 啓 3:7

#### XXII. 復活したキリストは隅の石、土台の石です——イザヤ28:16. 詩118:22. I コリント3:11:

- A. 「家を建てる者たちの捨てた石が、隅のかしらになった」——詩 118:22:
1. 主イエスが復活された日、彼は召会の建造のために神によって隅の石とされました—— 24 節. エペソ 2:20:
    - a. キリストは永遠の過去に神によって選ばれ、神の霊的な建造のための隅の石となりましたが、家を建てる者たちは彼を十字架につける程度にまで拒絶しました—— I ペテロ 1:20. 2:4.
    - b. キリストの復活の時に、神は再度、彼を隅の石として選ばれました。そうすることによって、永遠の過去にキリストが最初に選ばれたということを確認されました——使徒 4:10-12.
  2. キリストは隅の石としてすべてを含む方です。彼であるものはすべて、彼が行なったものはすべて、彼が行なっておられるものはすべて、彼が隅の石であるという事実によります——イザヤ 28:16. マタイ 21:42. I ペテロ 2:6-7.
- B. 「据えられている土台のほかに、だれも他の土台を据えることはできないからです。この土台は、イエス・キリストです」—— I コリント 3:11:
1. キリスト、生ける神の子として、主イエスは、召会の建造のために神によって据えられた唯一の土台です——マタイ 16:18.
  2. キリストは生ける土台として全召会を維持し、支えている間、彼の神聖な命の要素をすべての肢体の中へと分与しておられます。彼ご自身を命の要素としてわたしたちの存在の中へと分与することは、神聖な建造のためにわたしたちを尊い材料へと造り変えます——II コリント 3:18. ローマ 12:2.

#### XXIII. キリストは複製する復活において御父の名を兄弟たちに言い表し、召会のただ中で彼を賛美する方です——詩22:22. ヘブル2:12:

- A. 詩篇第 22 篇 22 節が預言していることは、復活においてキリストは御父の名を兄弟たちに言い表されるということです——ヘブル 2:12:
1. 詩篇第 22 篇 22 節において述べられている兄弟たちは復活を通してもたらされたキリストの多くの兄弟たちです。ですから、この節が預言していることは、復活においてキリストは御父の名、御父のパーソンを主の兄弟たちに言い表されるということです——ヨハネ 20:17.
  2. キリストの復活は団体の誕生、すなわち長子と彼の多くの兄弟たちの誕生でした——使徒 13:33. ヨハネ 20:17.

3. 御父は命と性質の源であるので、御父の名を言い表すことは兄弟たちに命と性質の源を示すことです。復活の日に主が来られて、御父を言い表されたのは、彼らに御父が命の源であることを知らせるためでした——ヘブル 2:12. ヨハネ 20:17。
  4. この言い表すことはただ名を宣べるという事柄ではありません。むしろそれは御父であることすべて、すなわち彼の命、性質、存在を弟子たちの中へ分け与えることであり、それによって御父の命、性質、存在は彼らのものとなります—— 1:12-13. 3:15-16. II ペテロ 1:4。
- B. 詩篇 22 篇 22 節はまた、復活したキリストが会衆、すなわち召会のただ中で御父を賛美することを預言しています：
1. 御子は御父の御名を言い表した後、召会のただ中で、御父に賛美の詩歌を歌います——ヘブル 2:12。
  2. ここでわたしたちは、御父の多くの子たちの内側で御父を賛美している長子を持ちます——ローマ 8:29. ヘブル 2:10-12。
  3. わたしたち、神の多くの子たちが召会として集会するとき、長子はわたしたちが賛美している中で賛美されます—— 12 節. ヨハネ 4:23-24。
- C. 召会の集会は、神の父たることでの神のエコノミーを信者たちに知らせ、御父を賛美するためにあります——エペソ 1:3-6, 17. 2:18. 3:14-16. 4:6：
1. 「父たること」という言葉は、御父のすべての意志、願い、目的、望みを伴う彼の存在のことを意味します—— 1:3-6, 9, 11. 2:18. 3:9-11。
  2. 集会の中で、わたしたちは生む源である御父を現し、大きく表現する神聖な子たちです。それは彼にささげられる神聖な賛美です—— 1:6, 12, 14. 3:14, 21。
  3. わたしたちはこの父たることの中で、御子の御名の中で集会し、御父の御名を言い表します。わたしたちが集会で行なうこと、言うことは何であれ、御父を言い表して、御父が賛美されるべきです——マタイ 18:20. I コリント 10:31. コロサイ 3:17。

**XXIV. 復活したキリストはダビデのかぎを握っておられます——イザヤ22:22; 啓3:7:**

- A. キリストは神の家（神の王国の建造のためのダビデの家によって予表される——サムエル下 7:16）のかぎ（宝庫のかぎ——イザヤ 39:2 とフットノート）が肩に置かれた方です——イザヤ 22:22. 啓 3:7：
1. これは、神の家のすべての宝を守るためのかぎです。この宝は、わたしたちが享受するためのキリストのすべての豊富です——エペソ 3:8。
  2. キリストは彼の中に具体化された神の豊富の宝庫の扉を開いたり閉じたりすることのできる方です——コロサイ 2:9。
- B. ダビデのかぎは全宇宙を神のために開きます——イザヤ 22:22. 啓 3:7：
1. ダビデよりも大いなる者として、キリストは神の家、真の宮を建造し、神の王国、神を代表する完全な権威を行使する統治を建て上げられました。です

から、彼はダビデのかぎを握っておられます。

2. キリストがダビデのかぎを持っているという事実は、キリストが神のエコノミーの中心であることを表徴します。彼は神を表現し代表する方、神の統治にあるすべてものを開くかぎを握る方です。彼は神を表現し代表する方、神の統治にあるすべてものを開くかぎを握る方です——コロサイ 1:15, 18。

© 2009 *Living Stream Ministry*

II